

板倉町告示第66号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第101条及び第102条の規定により、平成19年第2回板倉町議会臨時会を次のとおり招集する。

平成19年7月20日

板倉町長 針ヶ谷 照 夫

1. 日 時 平成19年7月24日
2. 場 所 板倉町役場議場
3. 付議事件 1) 保育園新築工事の契約について

○ 応 招 ・ 不 応 招 議 員

○ 応 招 議 員 ( 1 4 名 )

|       |       |       |   |       |     |     |    |
|-------|-------|-------|---|-------|-----|-----|----|
| 1 番   | 川 野 辺 | 達 也   | 君 | 2 番   | 延 山 | 宗 一 | 君  |
| 3 番   | 小 森 谷 | 幸 雄   | 君 | 4 番   | 石 山 | 徳 司 | 君  |
| 5 番   | 宇 治 川 | 利 夫   | 君 | 6 番   | 市 川 | 初 江 | さん |
| 7 番   | 青 木   | 秀 夫   | 君 | 8 番   | 野 中 | 嘉 之 | 君  |
| 9 番   | 石 山   | 甚 一 郎 | 君 | 1 0 番 | 秋 山 | 豊 子 | さん |
| 1 1 番 | 塩 田   | 俊 一   | 君 | 1 2 番 | 青 木 | 佳 一 | 君  |
| 1 3 番 | 川 田   | 安 司   | 君 | 1 4 番 | 荻 野 | 美 友 | 君  |

○ 不 応 招 議 員 ( な し )

## 平成19年第2回板倉町議会臨時会

議事日程(第1号)

平成19年7月24日(火)午前9時開会

日程第 1 会議録署名議員の指名

日程第 2 会期の決定

日程第 3 議案第40号 保育園新築工事の契約について

---

○出席議員(14名)

|     |          |     |          |
|-----|----------|-----|----------|
| 1番  | 川野辺 達也 君 | 2番  | 延山 宗一 君  |
| 3番  | 小森谷 幸雄 君 | 4番  | 石山 徳司 君  |
| 5番  | 宇治川 利夫 君 | 6番  | 市川 初江 さん |
| 7番  | 青木 秀夫 君  | 8番  | 野中 嘉之 君  |
| 9番  | 石山 甚一郎 君 | 10番 | 秋山 豊子 さん |
| 11番 | 塩田 俊一 君  | 12番 | 青木 佳一 君  |
| 13番 | 川田 安司 君  | 14番 | 荻野 美友 君  |

○欠席議員(なし)

---

○地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

|               |          |
|---------------|----------|
| 町 長           | 針ヶ谷 照夫 君 |
| 教 育 長         | 今村 好市 君  |
| 総合政策課長        | 小野田 吉一 君 |
| 生活窓口課長        | 荒井 英世 君  |
| 健康福祉課長        | 小野田 国雄 君 |
| 建設農政課長        | 中里 重義 君  |
| 会計管理者         | 小菅 正美 君  |
| 教育委員会<br>事務局長 | 田口 茂 君   |
| 農業委員会<br>事務局長 | 中里 重義 君  |

---

○職務のため出席した者の職氏名

|       |       |
|-------|-------|
| 事務局 長 | 栗原 光実 |
| 書 記   | 石川 英之 |

行政安全  
グリーダニ  
議会事務局書記

丸 山 英 幸

開 会 （午前 9時00分）

○開会の宣告

○議長（荻野美友君） おはようございます。ただいまから告示第66号をもって招集されました平成19年第2回板倉町議会臨時会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

---

○町長あいさつ

○議長（荻野美友君） 日程に入るに先立ち、町長よりあいさつしたい旨、申し出がありますので、これを許します。

町長、針ヶ谷照夫君。

[町長（針ヶ谷照夫君）登壇]

○町長（針ヶ谷照夫君） おはようございます。今年は梅雨が大分長引いておりますが、幸いに今日は朝からすばらしい天候でございます。久々の天気という、そんな感じでございます。また、選挙の多い年でございまして、過日群馬県の知事選挙が行われました。新人の大沢候補が当選したわけでありますが、これを機に群馬県政が少しでもいい方向に向かっていただけたらと、そう願っております。同時に、参議院選挙まだ行われております。議員各位には、何かとお忙しい中、今日の臨時会にご出席をいただきまして、大変ありがとうございます。

今月の15日でしたか、台風4号が襲来いたしまして、大変心配をいたしました。特に台風4号につきましては、上陸時点でこれまで勢力が、気象庁始まって以来の勢力であったと、そんなふうに言われておりました、大変心配したわけでありますが、幸いにだんだんと弱まってまいりまして、しかも東の海上に過ぎ去ったということもございまして、本当によかったなと、そう思っております。ただ、板倉町も結構雨が降りまして、その結果、邑楽東部第一排水機場の排水を約2日間ですか、行ったという、そんなことがございました。後で職員の方から、議員協議会の方で説明があるかと思うのでございますが、職員に2日間頑張っていたいただきました。

ただ、台風が去ってよかったなと思ったその次の日ですか、16日でございますが、皆さんご承知のように中越沖地震が発生いたしまして、柏崎市を中心に大変大きな被害があったわけでございます。心からお見舞いを申し上げたいと思いますが、一日も早く復興していただけたらと、そう願っております。あの近くでいいますと、かつて板倉町の姉妹町であった新潟県の板倉町、現在は上越市に合併したわけでありますが、どうなのかなと思ひまして電話をしましたところ、あそこの町は、あそこの地域はほとんど被害がなかったということでございます。ただ、上越市も海岸部に近い方に行くに従って被害があったので、そちらをお手伝いをしなければならないと、そんな話をしておりました。

いずれにしても、日本の国というのは、本当に災害列島と言われるように災害の多い国なのだなということを改めて感じた次第でございます。そういうこともございまして、板倉町も決して油断ができませんので、また後でこれもお話をさせていただきますが、今年は総合防災訓練等を通しまして訓練等で努力をしていきたいと、そう思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

なお、今日は臨時会ということで保育園の新築工事の契約の関係がございまして、臨時会を開催させてい

いただきました。よろしくご検討いただきますようお願い申し上げます、開会に当たってのごあいさつとさせていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

---

○諸般の報告

○議長（荻野美友君） それでは、諸般の報告をいたします。

まず、地方自治法第121条の議事説明員は、出席通知のありました者の職氏名をお手元に配付しておきましたから、ご了承願います。

次に、今臨時会に提出されました町長からの議案は1件であります。

以上で諸般の報告を終わります。

これより日程に従い、議事を進めます。

---

○会議録署名議員の指名

○議長（荻野美友君） 日程第1、会議録署名議員の指名をいたします。

会議録署名議員に

5番 宇治川 利 夫 君

6番 市 川 初 江 さん

を指名いたします。

---

○会期の決定

○議長（荻野美友君） 日程第2、会期の決定についてを議題といたします。

今臨時会の会期については、7月19日に議会運営委員会を開催しておりますので、委員長より報告を願います。

委員長、青木秀夫君。

[ 議会運営委員長（青木秀夫君）登壇 ]

○議会運営委員長（青木秀夫君） それでは、本臨時会の会期及び日程につきましてご報告申し上げます。

本件については、7月19日に議会運営委員会を開催し、協議した結果、会期については本日1日のみといたします。

会期の日程ですが、本会議は、議案第40号について提案者から議案説明の後、審議決定をいたし、全日程を終了したいと思います。

以上で報告を終わります。

○議長（荻野美友君） お諮りいたします。

今臨時会の会期について、ただいまの委員長報告のとおり決定するにご異議ありませんか。

[ 「異議なし」と言う人あり ]

○議長（荻野美友君） 異議なしと認め、今臨時会の会期は委員長報告のとおり、本日の1日間と決定いたしました。

---

○議案第40号 保育園新築工事の契約について

○議長（荻野美友君） 日程3、議案第40号 保育園新築工事の契約についてを議題とし、町長より提案理由の説明を求めます。

町長、針ヶ谷照夫君。

[町長（針ヶ谷照夫君）登壇]

○町長（針ヶ谷照夫君） 議案第40号 保育園新築工事の契約について。

本案につきましては、保育園新築工事にかかわる入札を執行し、請負契約の締結をするに当たり、地方自治法第96条第1項第5号の規定により、議会の議決を求めるものでございます。

なお、細部につきましては、担当課長からご説明いたしますので、よろしくご審議の上、ご決定賜りますようお願い申し上げます。

○議長（荻野美友君） 小野田健康福祉課長。

[健康福祉課長（小野田国雄君）登壇]

○健康福祉課長（小野田国雄君） 議案第40号 保育園新築工事の契約につきましてご説明を申し上げます。

入札会につきましては、町内の建設工事業者及び土木工事業者と館林邑楽地区及び太田市に住所を有します県の格付のAランクの建築工事業者4社の共同企業体による指名競争入札を行いました。

まず、契約の目的でございますけれども、保育園の新築工事になります。

工事場所ですけれども、板倉町朝日野三丁目地内になります。

契約の金額ですけれども、2億7,090万円、うち消費税が1,290万円になります。

契約の方法につきましては、指名競争入札であります。

契約の相手方につきましては、河本・斎藤板倉町保育園新築工事特定建設工事共同企業体であります。企業体の構成でありますけれども、企業体の代表者につきましては、館林市北成島2544番地、河本工業株式会社、代表取締役、河本榮一。企業体の構成員になりますけれども、板倉町大字海老瀬4138番地、斎藤建設工業株式会社、代表取締役、斎藤徹であります。

工期につきましては、議会の議決後から平成20年1月末日までの6カ月間を予定しております。

以上、雑駁でありますけれども、よろしくお願いを申し上げます。

○議長（荻野美友君） 説明が終わりました。

これより質疑を行います。質疑ありませんか。

宇治川利夫議員。

○5番（宇治川利夫君） 5番、宇治川です。ちょっとお聞きしたいのですが、この保育園の関係については、県あるいは国の補助金が出ないということを前に伺ったような記憶があるのですが、この2億7,000万、この関係についてはどういう形で、19年の当初予算、ちょっと今忘れてしまったのですが、これは全部一般会計の中からですか、その辺ちょっとお願いします。

○議長（荻野美友君） 小野田健康福祉課長。

[健康福祉課長（小野田国雄君）登壇]

○健康福祉課長（小野田国雄君） 予算につきましては、国、県の補助金がありませんので、町の単独事業になります。ですから、一般会計からの支出ということになります。

○議長（荻野美友君） 青木議員。

○7番（青木秀夫君） 7番、青木です。幾つかお聞きしたいのですけれども、この予定価格というのは、幾らだったのでしょうか。

それともう一つ、先ほど説明がありましたAランク4社というのは、4社の基準といたしますか、それと4社しかなかったのか。

それともう一つ、この組み合わせ方法という、例えば河本・斎藤企業体というこの企業体の組み合わせというのは、これはどういう形で組み合わせ方が、4組あったのかと思うのですけれども、その組み合わせ方、どういうふうな形で出てくるのか、その辺のことをわかる範囲でご説明いただきたいのですけれども。

○議長（荻野美友君） 小野田健康福祉課長。

[健康福祉課長（小野田国雄君）登壇]

○健康福祉課長（小野田国雄君） 予定価格でありますけれども、消費税抜きで2億6,857万円であります。

○議長（荻野美友君） 小野田総合政策課長。

[総合政策課長（小野田吉一君）登壇]

○総合政策課長（小野田吉一君） ほかの質問についてお答えしたいと思います。

町が発注する建築建設土木工事、これまでも発注をしてきた中で、財政が厳しいということでできるだけ町内業者に絞って発注をするように心がけてきました。町内業者に発注することによって、かなりの歩切りをさせていただいて経費の軽減に努めてきております。町内業者に発注することによって、それが税として町の方へはね返ってくるというような基本的な姿勢でまいったのですけれども、今回この保育園の建設工事といいますと設計額で予算額もあるとおり3億円という工事になりますので、町内のAランク、県の評定等を加味したランクづけがあるわけですが、そのランクづけでいきますと、町内ではAランクはおらないということになります。そうすると、町が基本姿勢としている町内の企業に発注するということが、指名に入る業者がないということになりますと、ではどんな方法があるかというとその企業体を、この保育園の建設工事に限っての企業体を組んでいただくということが条件になるわけです。

それで、町内の業者に企業体を組んでほしいという募集を公募をかけたわけです。先ほど小野田国雄課長が言ったように館林邑楽郡、太田の範囲の中で町内の業者が、その中のAランクの業者が6社あるのですけれども、そのAランクと共同企業体を組むことによって指名される権利みたいなものができるわけです。公募した中で四つの企業体が応募してきたわけです。その四つの企業体のその組み合わせというのは、これは我々の方ではどうにもなりませんので、町内の例えばBランクがAランクの業者を選んでといたしますか、そういった形で応募してきたわけです。その四つの企業体で入札を執行して、先ほどの河本・斎藤の企業体が落札をしたということでございます。

○議長（荻野美友君） 青木秀夫君。

○7番（青木秀夫君） そうすると、あくまでも主役は地元の企業ということになるわけですね。その地元の企業に指名して、その地元の企業がAランクの企業というか提携相手を探して、それと組んで、その地元の企業が主役でこの町の入札に応募するというような仕組みになっているわけですね。

それと今4社あったと言いますが、この4社の落札価格ですか、落札者以外の入札価格といたしますか、落札ではない入札価格がわかると思うのですけれども、それを示していただければと思うのですけれども



も、それとこの2億6,800万円ですと、2億5,800万円落札したということは、これ率にするとざっと何%ぐらいになるのですか、計算すると。その2点ほど。

○議長（荻野美友君） 小野田健康福祉課長。

[健康福祉課長（小野田国雄君）登壇]

○健康福祉課長（小野田国雄君） まず、4社の入札の価格の関係でありますけれども、消費税抜きになりますけれども、石橋建設工業、それから石川工務店共同企業体2億7,700万円、次に徳川・栗原共同企業体2億6,800万円、河本・斎藤共同企業体2億5,800万円、本田・藤共同企業体2億7,500万円、落札率でありますけれども、予定価格に対しまして96%であります。

[何事か言う人あり]

○健康福祉課長（小野田国雄君） 補足させていただきますけれども、落札率につきましては、予定価格に対しての落札率でありますので、96%になりますけれども、設計額に対しましては90%の落札というか請け負いになります。

○議長（荻野美友君） 青木秀夫君。

○7番（青木秀夫君） そうすると、もう一回聞き直したいのですけれども、2億7,700万と2億6,800万と2億7,500万ともう一社は。

[「もう一社は河本・斎藤になりますけども、2億5,800万」と言う人あり]

○7番（青木秀夫君） これ2億5,800万か。

[何事か言う人あり]

○7番（青木秀夫君） そうか、それでいいのだ、四つだからね。2億5,800万、2億6,800万、2億7,500万、2億7,700万ということなわけですね。この予定価格が2億6,800万というのは、これはわかっているでしょう。これは事前に公開されているのでしょうか、されていない。

[「されていないです」と言う人あり]

○7番（青木秀夫君） されていないけれども……

○議長（荻野美友君） 挙手をもって質疑してください。

青木秀夫君。

○7番（青木秀夫君） 続けて、途中聞いてしまって申しわけないのですけれども、ではその4社の価格はわかったのですけれども、この予定価格が96%というとか何かよく世間で言われているように、これはどこの業界でも、民間同士の業界でも談合というのは当然のようにあるわけです。別に官庁だけが談合の相手ではなくて、民間企業同士の取引だって、こんな談合なんていうのは日常茶飯事で行われて当たり前のことなのですけれども、それをされないように防ぐのがまたこの発注する側の義務というか努力なのですけれども、今回の場合、それはあったとは言えないでしょうけれども、そういうような数字の結果を見て、談合されたのではないかという疑いというか、心配というかそういうものは全く感じていないのか、やっぱりこれやられてしまったなという認識を持っているのか、その辺のところはどうでしょうか、町長の受け取り方なのですけれども、感想。何かやっぱり業者が上手だからうまくやっているとか、そんなような感想でも結構ですから、思っている気持ちを述べていただきたいと思うのですけれども。

○議長（荻野美友君） 町長、針ヶ谷照夫君。

[ 町長（針ヶ谷照夫君）登壇 ]

○町長（針ヶ谷照夫君） 感想と言われましてもなかなか難しいのでありますが、全くそういうことはこちらも考えておりませんし、そういうことはなかったのではないかと、なかったと、そのように考えております。

○議長（荻野美友君） ほかにありませんか。

[「なし」と言う人あり]

○議長（荻野美友君） 質疑を終結いたします。

これより討論を行います。討論はありませんか。

[「なし」と言う人あり]

○議長（荻野美友君） 討論を終結いたします。

これより議案第40号について採決いたします。

原案に賛成の方は挙手願います。

[ 挙手全員 ]

○議長（荻野美友君） 挙手全員であります。

よって、議案第40号は原案のとおり可決されました。

---

○町長あいさつ

○議長（荻野美友君） 以上で議事のすべてを終了いたしました。

ここで町長より発言を求められておりますので、これを許します。

町長、針ヶ谷照夫君。

[ 町長（針ヶ谷照夫君）登壇 ]

○町長（針ヶ谷照夫君） 本日は議案第40号についてご審議願ったわけでありましたが、議員各位にはご決定いただきまして、大変ありがとうございました。

なお、これから本格的に工事が始まるわけですが、前々から申し上げてまいりましたように何とかすばらしい保育園が建設できればと願っております。また、運営面につきましても、さらに努力をしておりますので、今後ともどうぞよろしくご指導賜りますようお願い申し上げます。

本日はどうもありがとうございました。

---

○閉会の宣告

○議長（荻野美友君） 以上をもちまして平成19年第2回板倉町議会臨時会を閉会いたします。

大変ご苦労さまでした。

閉 会 （午前 9時23分）

